

【実施状況報告書（簡略版）記入例】

記入例を参考いただき、11月29日（金）必着でご提出ください。

＜問い合わせ・提出先＞

奈良県農業水産振興課 農業振興・技術支援係 馬場あて
〒630-8501 奈良市登大路町 30
TEL : 0742-27-7442 / FAX : 0742-22-9521
E-Mail : baba-yuko@office.pref.nara.lg.jp

※ 押印不要ですので、メールや、枚数が少ない場合はFAXで提出いただいても結構です。

(業務方法書 様式第 11 号)
実施要領 参考様式第 13-1 号

かがみ文書（表紙）

令和 6 年〇月〇日

奈良県肥料・燃油高騰緊急対策協議会長 殿

所在地 〇〇市〇〇町
取組実施者名 〇〇肥料店
代表者氏名 〇田 〇子

令和 5 年度肥料価格高騰対策事業取組実施状況報告書

肥料価格高騰対策事業実施要領（令和 3 年 12 月 20 日付け 3 農産第 2156 号農林水産省農産局長通知）第 13 の 2 の規定に基づき、別添のとおり報告する。

（添付資料）

- ・参考様式第 13-2 号
- ・参考様式第 14 号
- ・その他農政局長等が必要と認める書類

簡略化様式

肥料価格高騰対策事業取組実施状況報告書

第1 取組実施者名

〇〇肥料店

「参加農業者名簿」の
農業者数・取組面積の合計を記入

第2 事業の取組概要

参加農業者数 (件)	取組面積 (ha)
10	7.6

第3 取組実績

取組メニュー	取組の実績	
	取組件数	主な内容
ア 土壌診断による施肥設計	10	EC・PHを踏まえた施肥量の検討
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用	5	牛糞堆肥等の利用
全農業者から提出いただいた 「化学肥料低減実施報告書」より 各メニューの取組件数を集計。主な取組内容を簡単に記入		
キ 有機質肥料（指定混合肥料等を含む。）の利用	8	有機入り〇〇号、△△等の利用
ク 緑肥作物の利用		
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用		
コ 低成分肥料（単肥配合を含む。）の利用		
サ 可変施肥機の利用（ドローンの活用等を含む。）		
シ 局所施肥（側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等）の利用	5	水稻の側条施肥
ス 育苗箱（ポット苗）施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し（ア～スに係るものを除く。）		
ソ 地域特認技術の利用 ()		

(注) 参加農業者が、実施期間を通じてどのような取組を行ったか、また、その結果として、取組前と比べてどの程度の化学肥料の低減が図られたかを、使用記録等を参照し、できる限り定量的に記入してください。

第4 化学肥料の使用量の低減に向けて継続的に取り組むための取組計画

- 土壌診断による施肥設計を引き続き推進する。
- 堆肥・有機質肥料の利用を引き続き推進する。
- その他

水稻の側条施肥を引き続き推進する。

取り組み農業者が多い

「土壌診断による施肥設計」「堆肥・有機質肥料の利用」の推進を選択肢にしましたので、該当する場合はチェックしてください。

それ以外に推進する取組があれば、

「その他」にチェックして、ご記入してください。

化学肥料低減実施報告書

農業者が提出する
報告書の記入例

作付概要

作物名	作付面積 (ha)
水稲	0.5
ハウレンソウ	0.5
その他	
計	1.0

氏名(法人・組織名) ○○ ○○

住所 ○○市○○町1-2-3

電話番号 0000-00-0000

1. 実施する(してきた)取組メニューに「○」を付してください。
2. 「今後の取組」には、実施する取組メニューが2つ以上必要です。そのうち1つ以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)を含むようにしてください。

取組メニュー	令和4年度又は令和5年度の取組	今後の取組
ア 土壌診断による施肥設計	○	○
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用	○	○
<p>※ 令和5年度に補助金を支給したすべての農業者からこの報告書を集めて、写し(コピー)を提出してください。提出されないと補助金の返還対象になります。</p> <p>※ 農業者の押印は不要です。また、自筆でなくても結構です。</p> <p>「令和4年度又は令和5年度の取組」欄 2つ以上「○」があること(取組を行った)が必要です。当初提出した「化学肥料低減計画書」と異なる取組でもOKです。</p> <p>※ 2つ以上無いと、補助金の返還対象になりますので、農業者に十分ご説明・ご確認ください。</p> <p>「今後の取組」欄 2つ以上の「○」や新しい取組・「◎」がなくても補助金の返還対象にはなりません。引き続き取組を行う意思表示という位置づけです。</p>		
セ 化学肥料の削減(肥料削減)の取組(ア～エに併せて実施)		○
ソ 化学肥料の削減(肥料削減)の取組(ア～エに併せて実施)		
総取組面積	1.0 ha	1.0 ha

取組を行った面積を記入してください。